



平成 22 年 10 月 29 日
 会社名 川崎近海汽船株式会社
 (コード番号 9179 東証第二部)
 代表者 代表取締役社長 森原 明
 問合せ先 経営企画部長 友井彰彦
 (TEL 03-3592-5816)
 当社の親会社 川崎汽船株式会社
 代表取締役社長執行役員 黒谷研一
 (コード番号 9107 東証第一部)

業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 22 年 5 月 7 日に公表した平成 23 年 3 月期通期の連結業績予想及び個別業績予想並びに配当予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 23 年 3 月期 通期 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

(1) 連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	39,300	2,250	2,050	1,300	44.28
今回発表予想(B)	39,500	2,900	2,700	1,700	57.90
増減額(B)-(A)	200	650	650	400	-
増減率(%)	0.5	28.9	31.7	30.8	-
(ご参考)					
前年同期間の実績	36,648	1,744	1,636	1,128	38.42

(2) 個別業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	39,100	2,100	2,050	1,100	37.46
今回発表予想(B)	39,300	2,800	2,700	1,600	54.50
増減額(B)-(A)	200	700	650	500	-
増減率(%)	0.5	33.3	31.7	45.5	-
(ご参考)					
前年同期間の実績	36,394	1,574	1,531	849	28.94

修正の理由

当上半期は、特に近海部門における期初の市況回復により、当初予測していた厳しい経営環境が改善し、運賃水準の上昇と高稼働を維持しました。また燃料油価格も想定より下回ることから、平成 22 年 9 月 10 日付けで平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想の修正及び配当予想の修正を発表いたしました。

当第 3・第 4 四半期につきましては為替変動、燃料油価格の再高騰等の懸念材料がありますが、通期業績につきましても前回発表予想を上回る業績が見込まれることから、今般修正を行うことにいたしました。

なお第 3 四半期以降の前提条件は次のとおりです。

為替：1 ドル＝85 円（前回発表時 90 円）

燃料油価格：C 重油 49,000 円/KL（前回発表予想 53,000 円/KL）

2. 配当予想の修正について

	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
前回予想		4.00	9.00
今回修正予想		5.00	10.00
当期実績	5.00		
前期実績 (平成 22 年 3 月期)	2.50	4.00	6.50

修正の理由

当第 2 四半期末の配当金につきましては、本日公表しました第 2 四半期累計期間の業績に基づき、前回予想どおり 1 株当たり 5 円とさせていただきます。

また期末配当予想につきましては、今回の通期業績予想の上方修正に基づき、1 株当たり 4 円から 1 円増配し 5 円に修正いたしました。これにより年間配当予想は、1 株当たり 10 円となります。

(注) 上記の業績予想は、当社が現時点において合理的と判断するデータに基づいて作成しており、実際の業績は今後の様々な要因により異なる可能性があります。

以上